

令和元年度 新宿駅周辺防災対策協議会
地域地震防災訓練 実施概要

1 目的・特徴

(1) 目的

首都直下地震発生時における新宿駅周辺地域の混乱防止のため、地域や防災関係機関が連携して帰宅困難者に対応し、地域防災力向上を図る。訓練にあたり、「新宿ルール実践のための行動指針」に基づく各マニュアルを活用し、検証を行う。

(2) 特徴

特徴① 現地本部における帰宅困難者誘導のための情報連携

現地本部運営マニュアルに基づき、現地本部に参集した協議会メンバーによる役割分担、現地本部の開設及び被害状況を収集・整理する。その後、地域の一時滞在施設の開設状況等を把握し、帰宅困難者の避難誘導のため、区災対本部や避難場所と適宜情報連携を行う。

特徴② 実際の帰宅困難者一時滞在施設を想定した実動訓練

一時滞在施設運営マニュアル（標準版）に基づき、施設管理者と一時滞在施設に参集した協議会メンバーが協力して施設開設、帰宅困難者受入れ、物資配布、現地本部との情報連携や施設閉鎖等の実動訓練を行う。なお、訓練場所は協議会事業者の施設を一時滞在施設と見立てて実施する。

特徴③ 避難場所の運営と帰宅困難者の誘導

避難場所における運営用資機材等の確認を行い、その後、帰宅困難者役として一時滞在施設へ移動する。一時滞在施設では、受付けから滞在まで行うとともに、必要に応じて施設運営の協力を行う。

2 概要

訓練名称	令和元年度新宿駅周辺防災対策協議会地震防災訓練
想定	東京湾北部を震源とする M7.3 の地震が平日昼間に発生
実施日	令和元年 11 月 8 日（金）
訓練種別 ・実施時間	① 現地本部運営役 13:30～17:00 ② 一時滞在施設運営役 13:30～17:00 ③ 避難場所・帰宅困難者役 14:30～17:00
会場	工学院大学新宿キャンパス（西新宿 1-24-2）、新宿中央公園（西新宿 2-11）、新宿ファーストウェスト（西新宿 1-23-7）
参加者数想定	100 名程度
主催	新宿駅周辺防災対策協議会

3 各訓練種別詳細

今年度の訓練は、以下3種類の役割のいずれかへの参加となります。集合場所・集合時間等は役割により異なる場合がありますのでご注意ください。

(1) 現地本部運営役

集合場所	工学院大学新宿キャンパス 3階アーバンテックホール
集合時間	13時30分
対象者	大規模震災発生時、本協議会が設置する現地本部に参集し、運営要員として活動できる方
概要	<ul style="list-style-type: none">・参集者による役割分担・現地本部開設・地域の被災状況の把握・関係機関等との情報連携・一時滞在施設への誘導等
講習会兼訓練説明会	日時：10月16日（水） 13時30分 場所：工学院大学新宿キャンパス 28階 第1会議室 ※訓練参加する場合は必ず参加するか、代理の方を立ててください。
予定人数	15名程度

(2) 一時滞在施設運営役

集合場所	工学院大学新宿キャンパス 3階アーバンテックホール
集合時間	13時30分
対象者	大規模震災発生時、ご自身の施設が一時滞在施設となり、帰宅困難者を受入れる可能性のある事業者の方
概要	<ul style="list-style-type: none">・一時滞在施設の開設・帰宅困難者受入れ・備蓄物資配布・公共交通機関等の情報提供・滞在者への対応・施設閉鎖等
講習会兼訓練説明会	日時：10月16日（水） 13時30分 場所：工学院大学新宿キャンパス 28階 第4会議室 ※訓練参加する場合は必ず参加するか、代理の方を立ててください。
予定人数	25名程度

(3) 避難場所・帰宅困難者役

集合場所	晴天時：新宿中央公園 水の広場 雨天時：工学院大学新宿キャンパス 3階アーバンテックホール ※雨天と判断した場合は、当日午前中に参加確認票に記載のメールあてにご連絡します。
集合時間	14時30分
対象者	どなたでもご参加ください
概要	<ul style="list-style-type: none"> ・避難場所運営資機材の確認 ・誘導員の指示に従い帰宅困難者として一時滞在施設へ移動 ・一時滞在施設での滞在・施設運営への協力等
講習会兼訓練説明会	事前の講習会・訓練説明会はありませんので、訓練当日にお集まりください。
予定人数	60名程度

4 訓練の全体イメージ

